

8月13日(日) 恐山・尻屋崎

曇り／晴

○今日は日曜日で休息日、下北半島の観光旅行で山登りはお休み。

・朝 雨の雫の音の中で目覚める。今日はまず恐山へ行く予定だが、雨が降っているのでイタコの口寄せは無いだろう。当初の計画で 今日宿泊の予定にしていた奥入瀬・十和田湖は昨日行ってしまったので急遽コース変更し、今日中に早池峰山に入って、明日早池峰山を登り、計画より一日早く帰途に着くことにした。昨夜仙台の永田さんにも電話してある。



薬研温泉民宿・あすなろ荘

・7時に朝食、民宿・あすなろ荘の清算をすませ8時過ぎに恐山へ向かう。



恐山神社山門

・日曜日だが早朝で小雨が降っているのでも車も殆ど出会わない。恐山の広い駐車場もまだ車はまばら。雨も殆どあかいて傘はいらない程度になった。



溶岩原の境内



神秘的な色の宇曾里湖

・神秘的・荘厳ですばらしい神社だ。来てよかった。早朝のためイタコはおろか参詣客も殆どいないが、それがまたかえって神秘的は山にしている。溶岩原のところどころで蒸気が噴出し、墓や社が点在している。

・宇曾里湖の神秘的で美しいこと！「サイパンに来たみたい」と若い女性が思わず歓声をあげるほど。庭内を一周し湖面を七色に変化させる宇曾里湖を写真に収めて恐山を出る。



寒立馬が道を塞ぐ

・途中からまた雨の中を走り尻屋崎へ向かう。なんでこんな辺鄙なところにこんなに立派な道路ができていたのだろうか。高速道路並みの道には車はいないいくらでも飛ばせる。

・途中降っていた雨もすっかりあかった。尻屋崎入口では放牧の寒立馬が道を塞ぎしばらく通行出来ないハプニングもあった。

・本州最東端の尻屋崎はやはり辺鄙で寂しい。日曜日というのに、観光客が殆どいない。



尻屋崎灯台



尻屋崎

・尻屋崎周辺と尻屋崎灯台を写真に収め、早池峰へ向けて車をとばす。

・早池峰山登山口の河原坊までは300kmを超える行程だが、何しろ道が良くて走る車は殆ど無いという状態でガンガン走れる。5時過ぎには早池峰山登山口の河原坊に到着した。

・また今日も駐車場に私の車が一台かと心配したが、とんでもない！すでに10台くらいの車が停車しておりキャンプ中だ。そうか いまは夏休みの真っ最中、家族連れも多い。



河原坊でキャンプする車



河原坊駐車場

・今日は車で過ごす最後の夜になる。
ローソンのハンバーグ弁当を肴にビールで乾杯。
千葉から来たという隣の車のご家族から茹でたのとうもろこしをご馳走になった。

・食事を終わる頃にはさらに車が増え続け、駐車場は満杯状態になった。
日が暮れて寝床に入った7時から8時ごろに、夕立のような大雨が降った。
車の下に出した衣装ケースも濡れるほど。

・明日の天気はどうだろうかと心配しながら熟睡に入った。

* 夜トイレに起きたら 空には満天の星が輝き、月が煌々とあたりを照らしていた。